

## 特定非営利活動法人地域資料情報化コンソーシアム

### 地域資料デジタル・アーカイブ化協議会のご案内

地域資料デジタル・アーカイブ化協議会の設立にあたっては、大変お世話になりました。お陰様で、特定非営利活動法人地域資料情報化コンソーシアムも岐阜県から認証を頂き、いよいよ本格的な活動を始められるようになりました。情報流通の問題は県、国の境がなく、岐阜県をベースとして、広域を視野に入れた活動ができるように準備を進めてきました。

その結果、北海道から沖縄までの、地域資料等のデジタル・アーカイブ化の共同開発が進められる状況になってきました。また、文部科学省メディア教育開発センター、(財)学情研(代表 鈴木 勲元 文化庁長官)等の協力で、世界・全国資料の記録や資料利用ができるように準備を進めてきました。

デジタル・アーカイブ化の基礎機材としては、学習システム研究会等の協力で、デジタル・ハイビジョン・カメラを使い、高質な地域資料の撮影の記録が可能となりました。一方、最近の協議会の活動が、各方面から期待されています。(例えば、3月には文部科学省メディア教育開発センターとの共同研究として、フランスのサンサバン教会の壁画の撮影を計画しています。)

情報流通には、県、国の境がありませんが、組織としての配慮をしなければならず、協議会の設置と同時に岐阜県特定非営利活動法人地域資料情報化コンソーシアムの設置申請をしました。(平成12年7月25日に岐阜県に申請受付して頂きました)申請後、公示期間等が約4ヶ月かかり、平成12年11月末に認証されました。その後、法人登録を進め、12月にNPOとして認められました。

これで、広く国内外の活動を進める地域資料デジタル・アーカイブ化協議会と、岐阜県内の活動を主とした法人(NPO 地域資料情報化コンソーシアム)が設置でき、多くの方々の協力を得て、県内外に向け活動を開始できることになりました。

運営組織としては、運営委員会を設置し、当面、次のような組織を構成し、地域のデジタル・アーカイブ化および、情報教育の推進を進めます。

- ・文化情報化部会
- ・地域情報化部会
- ・所蔵情報化部会
- ・開発部会
- ・情報化研修部会
- (情報教育、デジタル・アーカイブ化研修等)

#### 情報の流通

多くの各地域や施設等の方々の協力で、県内外の資料が集まり、デジタル・アーカイブ化を推進できるようになってきました。今後、これからの情報をいかに多くの人々に提供し、利用して頂くかが課題です。

例えば、平成11年度に岐阜県生涯学習センター等で、岐阜県内約20の博物館から各300件の資料を記録し、デジタル・アーカイブスCDとして、約1000枚を配布致しました。

今後、このようなCD、インターネット等での県内の方々へ地域資料の流通支援も、NPOの重要な役割です。NPOとしては、多くの方々の協力で、成果物等の流通問題を解決する必要があります。(現在の活動状況等を別紙にお知らせします。)

また、地域資料のデジタル・アーカイブ化を進めるために、関係者の研修および、提供情報等を小学生から高齢者の方々に利用して頂けるように、情報(IT)教育の計画も検討しています。

今世紀は、文化と産業が情報メディアにより結びつく時代です。今後、市町村を始め企業、教育等社会の情報化は、情報機器の設置が主であったこれまでの時代から、デジタル・アーカイブ化などの情報内容(コンテンツ)の開発・利用の時代へと発展します。

是非、多くの方々の御協力をお願い致します。

地域資料デジタル・アーカイブ化協議会  
NPO 地域資料情報化コンソーシアム  
事務局

## < 当面の活動 >

市町村、各施設等に協力し、地域の情報化を「デジタル・ハイビジョン動画撮影」、各種カメラによる静止画を撮影し、将来、高画像の資料の保存、情報化を進めます。

市町村、施設の情報化(デジタル・アーカイブ化等)の支援

市町村、各施設等に協力し、地域の生活・文化・芸術・観光・教育・産業・自然等の資料の情報化(デジタル・アーカイブ化など)を進めています。また、各専門企業等の協力を得て市町村等の地域資料情報化等のコーディネータ、コンサルティングをします。

博物館等の資料の情報化(デジタル・アーカイブ化等)の支援

市町村、県の博物館等の資料および展示会の展示資料(物)を映像化(デジタル・ハイビジョン撮影、写真撮影等)デジタル・アーカイブ化を各施設に協力し、進めています。

地域資料の学校・生涯学習施設等へ提供・利用の推進支援

博物館の展示会や市町村の資料をインターネット、CD やビデオで紹介します。岐阜県内の博物館等各施設の展示物を岐阜県内の学校や施設で展示会等に参加できなかった人々や、児童・生徒が見られるように、ビデオテープ、CD-ROMを製作・提供しています。

インターネット等を使い、市町村等の地域情報の流通支援

県内の各市町村の生活・文化・芸術・観光・教育・産業・自然等の情報をコンソーシ

アムのサーバーで蓄積・管理(または市町村等のサーバーとリンク)し、インターネットで利用できるようにします。

「デジタル・アーカイブス」コンクール(県民パソコン作品コンクール)

幼、小、中、高校生から成人までの県民参加のパソコン作品コンクール(「デジタル・アーカイブス」コンクール)を開催し、地域の情報化の推進を支援します。

情報教育資料の情報化研修の支援

市町村、生涯学習施設、学校等への情報教育教材の提供、デジタル・アーカイブ開発研修、利用研修などを開催します。

NPO 地域資料情報化コンソーシアムでは、各地域の人々の情報発信・受信を支援するため、次のような事業活動を行ないます。

情報化支援（デジタル・アーカイブ化等）

各市町村、施設、企業等の地域の生活文化、観光、教育、産業、自然などの情報化（デジタル・アーカイブ化）を支援します。

コンテンツ（情報の内容）ファイル（蓄積）の流通の支援

各市町村、各施設、企業、学校などと連携し、通信ネットワークを用いた流通を支援します。

コンテンツ利用推進の支援

各地域の情報を観光、教育、産業等での利用の支援をします。

情報化研修の支援

情報化の研修と地域の研修活動を支援します。

